



ちゅうおう —Chuo City Assembly—

第3回定例会



[発行] 中央区議会  
中央区築地一丁目1番1号  
[電話] 3543-0211(大代表)  
[中央区議会ホームページ]  
<https://www.kugikai.city.chuo.lg.jp/>

# 区議会だより

令和5年(2023年)  
No. 262

## 令和4年度各会計決算を認定

総額は、歳入決算額が1,675億2,595万2,716円、歳出決算額が1,615億4,620万669円となりました。(6・7面)

## 令和5年度中央区一般会計補正予算などを可決

条例の制定、指定管理者の指定などを原案のとおり可決しました。(8面)



### 主な内容

- 一般質問  
..... 2面～4面
- 委員会の活動  
..... 5面
- 決算特別委員会のあらし  
..... 6面～7面
- 議案の審議結果
- 請願  
..... 8面

### 第3回定例会の経過

- 9月19～21日 本会議
- 22日 企画総務委員会
- 25日 本会議
- 26日 区民文教委員会  
企画総務委員会
- 27日 環境建設委員会  
福祉保健委員会
- 28～10月11日 決算特別委員会
- 13日 本会議

### 提出された議案

- ◆ 区長提出議案
  - ・ 条例..... 8件
  - ・ 予算..... 2件
  - ・ 決算..... 1件
  - ・ 財産..... 2件
  - ・ その他..... 1件



区議会ホームページ  
をご利用ください!

中央区議会では、区議会の活動状況を広く区民の皆様にお知らせするため、ホームページを開設しています。会議録の検索や本会議および各委員会の日程などがご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



# 一般質問の要旨

一般質問とは  
区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めることです。



かがやき中央  
高橋 まきこ

## 妊娠期からのサポートについて

- 問** 母子健康手帳機能のデジタル化を包括した、スマートフォン対応の子育て支援アプリの導入を求めるが、本区の見解は。
- 答** 母子健康手帳のデジタル化は、国で検討が進められているため区では考えていない。アプリについては、来月から妊娠届出時の妊婦面談を予約できるよう、機能の充実を図ることとしている。

## 子ども子育て支援について

- 問** 一人一台端末を活用し、子どもたちからの直接のSOSをどのように受け取ることになっているか。今後の取り組み方は。
- 答** アンケートフォームを活用し、子どもの悩みや不安等の心の変化を早期発見する取り組みについて、現在検討を進めている。

## 給食無償化について

- 問** 給食を食べられない不登校の児童・生徒へ昼食提供の機会を。
- 答** 今回の無償化は、学校設置者として提供する給食について行うものであり、不登校の児童・生徒への昼食提供は考えていない。

その他質問事項 教育DXについて



かがやき中央  
高橋 元気

## 晴海地域の今後のまちづくりについて

- 問** 東京湾大華火祭の再開目途について、来年の開催を目指した検討状況は。また、晴海フラッグとなった主会場の運営方針は。
- 答** 約7.9億円の経費が必要であり、財源確保が課題である。都や周辺区へ共催を働きかけているが、現時点で来年度の開催見通しは立っていない。晴海主会場は、居住エリアと区別した導線の確保など、生活や安全に配慮した警備計画を作成する方針。

## NEXT GIGA対応について

- 問** 2025年に予定している児童・生徒のタブレット端末の交換は一斉に行うのか。予算の想定と、国へ補助を求めるなどの考えは。
- 答** 令和7年9月より学校ごとに時期を分散し行う。現段階で明確な金額を示せないが、国の補助金を活用する等、着実に進める。

## 英語教育について

- 問** 海外の学校との共同学習、留学や修学旅行を充実させては。
- 答** 姉妹都市とのオンライン交流を試みたが、先方の受け入れ体制等の関係で実施に至らなかった。今後も、海外体験学習や体験型英語施設でのオールイングリッシュ体験活動を実施していく。

その他質問事項 ①いじめ問題について ②学校評価について



中央区議会公明党  
墨谷 浩一

## 命と健康を守る取り組みについて

- 問** 都の助成事業を活用したがん患者へのアピランスケア\*支援事業のさらなる充実が必要だと考えるが、見解は。
- 答** 事業の利用者は増加傾向であることから、情報を蓄積しながら、区民ニーズを見極めていくところである。今後、他区の状況などを参考にしながら、支援の充実を検討していく。

## 環境政策の充実について

- 問** 食品ロスの削減に対する取り組みを積極的に情報発信していくことで、区民の取り組みの推進が図られると考える。ホームページをはじめとするさらなる情報発信の強化が必要では。
- 答** 国や都など関係機関の取り組みをホームページへ掲載するほか、今年度改定する「ごみと資源の分け方・出し方」パンフレットにおいて、食品ロスを削減するための身近な取り組みを紹介す

るなど、積極的に情報発信を行っていく。

## デジタル化のさらなる推進について

- 問** 「書かないワンストップ窓口」は、来庁者の書類記入の手間が省けるなど住民サービスの向上につながり、業務の効率化が図られるシステムだと考えるが、導入について見解は。
- 答** 令和6年4月開所予定の晴海特別出張所において、「書かない窓口」システムを導入する予定である。窓口のワンストップ化については、特別出張所において一部の手続きで実施している。さらなる拡充にはスペースの確保や人員体制の課題があり、「書かない窓口」の拡大と合わせ、引き続き検討を進めていく。

## バリアフリーの街づくり

- 問** 晴海通りに架かる晴海一丁目歩道橋周辺の人口増加により、歩道橋の利用も増える中、ベビーカーを使用する方や高齢者にとって階段の昇降は困難である。エレベーターを設置しては。
- 答** 月島運動場交差点のバリアフリー化について、都と警視庁に働きかけ、対応策の検証を行った結果、施設管理者の都の判断で設置は困難であるとの見解が示された。各丁目間をデッキでつなぐ立体的な歩行空間の確保に向け、引き続き検討を進めていく。

その他質問事項 防災・減災の取り組みについて

※アピランスケアとは？ 医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア。

本議会の発言内容は会議録に収録され、後日、本庁舎情報公開コーナーおよび区立図書館に備えますので、そこで閲覧することができます。また、区議会ホームページにも掲載しますのでどうぞご利用ください。



中央区民クラブ  
山本 理恵

### 未来に希望がもてる 生活困窮者支援について

- 問** (1)生活困窮者自立支援制度の取り組みと成果、課題は。(2)コロナ禍における各種支援事業の実施状況と課題、今後の方向性は。
- 答** (1)(2)平成27年度の生活困窮者自立支援制度の開始以降、延べ2万9千件を超える相談に応じ、就労支援を行った方の約45%が生活保護に至る前段階で経済的自立を果たした。近年は、生活困窮原因が多様化・複雑化し、個々に応じた幅広い対応が求められる。令和6年度に相談者の属性や世代を問わず包括的に相談を受け止める福祉の総合相談窓口を開設し、伴走型支援を行っていく。
- 問** 中央区における生活保護制度の現状と課題は。

**答** 本区における生活保護世帯数および人数は、令和5年4月現在で1,095世帯1,210人であり、令和元年度より微増で推移。高齢者世帯は全体の約58%、単身世帯は全体の約90%を占める。課題としては、就労阻害要因のない世帯、金銭管理が適正にできない世帯が増加していることから、金銭管理支援プログラムによる金銭管理能力の向上や就労支援による自立の促進を図る。

**問** (1)中央区における生活福祉資金の貸付状況と貸付効果は。(2)償還に関する問題への対応と生活再建に向けた支援は。

**答** (1)中央区社会福祉協議会の報告では、緊急小口資金は2,955件で5億9千万円、総合支援資金は4,261件で21億3千万円。経済的支援が必要な世帯の生活を守るセーフティネットとしての役割を果たしたものと認識。(2)償還については、社会福祉協議会において借受人に寄り添って相談に応じ、返済が困難な方には償還免除や猶予の手続きを進め、区と連携を図り自立支援等を行う。

**問** 生活福祉資金制度への生活困窮者家計改善支援事業の積極的関与が両制度の効果的な実施に資すると考えるが、区の見解は。

**答** 今後は、貸付け希望者全員に家計改善支援事業を含む生活困窮者自立支援制度を紹介し、利用を促すなど区の関与を強化する。



日本共産党中央区議会議員団  
小栗 智恵子

### 区役所職員の男女の 賃金格差の是正について

- 問** 全職員の男女の給与の差異は82%だが、この現状についての分析と、格差是正に向けた今後の取り組みについて考えは。
- 答** 給与制度は性別によらないが、超過勤務が男性に多く、育児に伴う部分休業が女性に多いこと等から、男性の給与額が高い現状。超過勤務の縮減、男性の育児休業の取得促進等に努めていく。

### 現行の健康保険証の存続について

- 問** マイナ保険証を利用するシステムを直ちに停止し、総点検を

行うべきでは。現行の保険証の存続が必要と考えるが見解は。

**答** 国は原因究明や対応に取り組んでおり、システムを停止しなくても確実な点検が行われていると認識。区民や医療機関等が安心・安全にマイナ保険証を利用できるよう、国の動向を注視する。

### 不登校の子どもへの支援について

- 問** (1)空き教室を活用した校内別室指導の充実について、取り組み方は。(2)都が行うフリースクール費用の支援に上乘せし、本区でも費用を補助すべきでは。(3)「登校だけを目指ししない」という文科省の基本指針をふまえた丁寧な対応、情報提供が必要では。
- 答** (1)本年10月から、佃中学校と日本橋中学校に校内別室指導支援員を新たに配置する予定。(2)不登校児童・生徒および保護者のニーズや活動内容を調査する費用負担であるため、区が補助を上乘せすることは趣旨が異なる。(3)関係機関と連携しながら、子どもたちや保護者に寄り添う不登校対策を着実に実施していく。

#### その他質問事項

- ①新型コロナウイルス感染症対策について ②保育の質の確保について



中央区議会立憲民主党  
梶谷 優香

### 災害・防災対策について

- 問** 観光庁は自治体などへ訪日客の支援計画策定を要請しているが、どのように計画しているか。今後の策定について、見解を。
- 答** ホテル事業者や大規模集客施設に対して、外国人旅行者を含めた利用者保護の普及啓発をより一層強化するなど、災害時における来街者の安全確保に資する取り組みを引き続き推進していく。現時点において訪日客支援計画の策定は考えていない。

### 妊娠・出産～子育て環境の充実について

**問** 認可外保育施設の保育料について、住んでいる自治体の補助金支給の有無により、同じ園への通園でも差が生じている。認可外保育施設利用支援事業の今後の展開は。

**答** 保育施設の選択肢が広がる中で、どの施設を利用するかは、各家庭の事情によるものと認識している。待機児童ゼロを達成し、認可保育所の各歳児の定員に空きがある現状において、現時点では対象施設の拡大は考えていない。

### 教育環境の充実・学習活動の推進について

- 問** 学童クラブにおける保護者の負担軽減に対する見解と課題は。こども家庭庁は、夏休みなどの長期休暇中の昼食提供を推進しているが、今後の対応は。
- 答** 欠席の電話連絡や夏休み中の昼食の用意等が負担であるとの声を認識している。欠席連絡機能等を持つ連絡ツールを導入するほか、昼食提供も含め、負担軽減に向け引き続き検討していく。

#### その他質問事項

- ①安全・安心・魅力あるまちづくりについて ②福祉の充実について

### 区議会のインターネット配信（録画配信）をご利用ください！

中央区議会では、開かれた区議会の一環として、一般質問および区長所信表明の録画映像をインターネットで配信しています。録画映像は、本会議終了後、おおむね6日後（土・日・祝日・休日を除く）からご覧になれます。区議会ホームページもしくは右のQRコードからアクセスできます。



### 区議会だよりはアプリでも！

区議会だよりは、スマートフォン用アプリ「マチイロ」で配信を行っています。

#### 利用方法

右のQRコードからダウンロードし、「お住まいの地域」を「東京都中央区」に設定してください。





中央区議会自由民主党議員団  
原田 賢一

## 100年後に向けた人の命と健康を 中心に据えた都市づくりへの考察

**問** 関東大震災や戦後からの復興を経て、今の中央区があるのはまちに愛着を持ち、まちを少しでも良くしようとしてきた先人たちの努力の賜物である。100年後も存在し得るまちであるためには、そこに生きる人々をいかに育てていくかが肝要。今後の本区の人づくりについて見解を。

**答** 本区がさらなる成長を遂げ、都市としての魅力に磨きをかけていくためには、区民が自ら率先して地域の課題を解決していく環境を整えることが不可欠。そのため、区民サービスを向上させ、生活の満足度を高めていくと同時に、区民が本区の魅力をよく知り、身近に感じてもらう必要がある。シティプロモーションで区の魅力を効果的・戦略的に発信するとともに、住民参加・協働の取り組みを積極的に展開し、地域の活性化や暮らしやすさの向上に向けた具体的な行動につながるような好循環を作ることで、人が育ち、将来にわたって発展し続けられるまちを実現していく。

**問** 100年前の関東大震災では地域社会での共助システムの有用性が指摘されており、本区でも地縁コミュニティが地域の核と

なっており、まちの発展を支えてきた歴史がある。100年先を見据え、地域コミュニティのさらなる強化に向け、区の見解は。

**答** 本区が誇る人情味あふれる地域コミュニティは、長年にわたり顔の見える地域活動を続けてこられた町会・自治会の皆さまのたゆまぬ努力の賜物であり、こうした活動は本区の描く将来像「輝く未来へ橋をかける 人が集まる粋なまち」の実現に不可欠と考えている。地域コミュニティを将来にわたり継承・発展させていくため、基本計画2023におけるコミュニティ活性化プロジェクトのもと、令和6年度予算編成方針では、地域コミュニティの醸成を基本方針の一つに掲げ、全庁を挙げて取り組むこととした。

**問** 年々激甚化している自然災害の背景には地球規模の気候変動があり、その対応に世界各国、そして自治体レベルでも取り組むことが重要であるが、持続可能なまちを実現する将来を見据えた環境政策について考えを。

**答** 本区では、基本計画2023におけるリーディングプロジェクトに「ゼロカーボンシティプロジェクト」を掲げるとともに、環境行動計画2023では、各基本目標に個別指標を設け、進捗管理を徹底するなど気候変動問題を最優先課題の一つと位置づけている。脱炭素化を加速させるには、区が率先して行動するとともに、区民・事業者の行動変容の促進に向け、機運の醸成を図ることが重要と考えており、旧館山臨海学園の敷地を活用した太陽光発電所の整備など、将来を見据えた取り組みを他の自治体に先駆けて行っている。今後も区内建物のZEB・ZEH化、地域間連携による再生可能エネルギーの利用拡大の推進など、脱炭素化に向けた施策のさらなる充実強化を図っていく。



中央区議会自由民主党議員団  
かみや 俊宏

## 子育て施策の新たな展開について

**問** プレディプラスにおける長期休業中の昼食対応として、区や運営事業者がさまざまな公益性を判断し事業者を選定することで、児童館内の学童クラブのように弁当発注が可能になるのでは。

**答** 実現性の高い有効な手段で、保護者の負担軽減や事業の効率化にも資する。安全安心な昼食提供が可能な事業者を選定するため、他自治体を参考にしながら早急に検討していく。

**問** 子どもをめぐる事故の状況を踏まえ、認可外施設含む全ての保育園において、さらなる安全対策に繋がる支援策を行う考えは。

**答** 保育所の安全計画策定への助言、送迎バスの安全装置設置への補助等を講じる中で、一層の安全対策が必要と認識。今後は認可外保育施設も含め、さらなる対策強化へ前向きに検討していく。

## 日本橋東部地域の価値向上について

**問** 浜町川緑道の改修を通じて、緑道公園として整備する考えは。

**答** 浜町川緑道は、緑道や道路を含めた一体的な再整備が必要と

考えている。今年度は基本設計の作業を進めており、区としては、区民が憩える公園として位置づけ、質的な向上を図る。

**問** 浜町公園における日本橋中学校仮校舎設置に伴い、(1)減少する広場スペースの代替策は。(2)あやめ公園等の近接地を含め、代替機能、ヒートアイランドへの対応等を広域的に検討しては。

**答** (1)代替広場を仮校舎の隣接に現在と同等面積で設け、整備は樹木の移植工事前に実施予定。(2)利用者の広域的分散が図られるよう、各公園の情報を区ホームページ等で分かりやすく周知する。

**問** 「中央区水辺環境の活用構想」で、水辺の核の一つとして示された東日本橋・浜町公園エリアにおける水辺活用の方向性は。

**答** 浜町公園を拠点とした隅田川沿いの水辺や緑道を核に「水と緑のネットワーク」を形成することにより、舟運の利便性向上や、隅田川テラスを活用したマルシェ等でのにぎわい創出なども検討する。今後も関係機関などと連携し魅力の向上に取り組む。

## 久松幼稚園の移転等について

**問** これまでの生活面でのサポートは。今後の教育面やバス移動等の安全対策は。保護者や地域の方への配慮で考えていることは。

**答** 園児には、保育室で使う内装材料に触れる機会を設けるなど、常盤園舎移転への期待感が高まる取り組みを実施。通園バスの安全対策では、安全装置の設置も予定。教育面では、幼稚園と小学校の連携を一層推進していく。今後も保護者や園児、地域の方への丁寧な説明や、園舎の内覧会等により機運醸成を図っていく。

**その他質問事項** 効率的な行財政運営について



中央区議会参政党  
黒原 裕司

## 新型コロナウイルス感染症への 対応について

**問** ワクチン接種において、(1)運用変更の考えは。(2)健康被害情報の発信は。(3)健康被害を考慮した対応を医療機関へ要請しては。

**答** (1)申込制とする等の変更は考えていない。(2)区の特設サイト

では、ワクチンの有効性や安全性を含めて案内をしている。健康被害救済制度が分かりやすくなるように更新をしていく。(3)これまでも医療機関と連携が図られているため、改めて要請はしない。

## LGBT理解増進法への対応について

**問** (1)諸外国や日本の現状の把握は。(2)区施設のトイレ等で、自認する性別での利用希望があった場合の対応は。(3)条例の制定は。

**答** (1)諸外国や国内の性的マイノリティ、マジョリティ双方の間で、さまざまな不安や問題が生じているものと認識。(2)合理的と認められる範囲内で、個別の事情を踏まえて対応する。(3)法の基本理念に則った、さまざまな事業に引き続き取り組んでいく。

## 委員会の活動（令和5年7月～10月）

## 常任委員会

## 企画総務

## 〔議案の審査〕

- ◆令和5年度中央区一般会計補正予算
- ◆令和5年度中央区介護保険事業会計補正予算

ほか2件

## 〔主な報告事項〕

- ◆GovTech東京における都・区市町村協働事業について
- ◆令和5年度都区財政調整の概要について
- ◆第53回区政世論調査の結果について
- ◆日本橋プラザ株式会社の運営状況について

ほか2件

## 〔所管事項に関する施設等の視察〕（7月26日）

- ◆陸上自衛隊「練馬駐屯地」

## 〔行政視察〕（10月16日～18日）

- ◆香川県高松市（スマートシティたかまつについて）
- ◆高知県高知市（高知市における防災の取組について）

## 区民文教

## 〔議案の審査〕

- ◆中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例

ほか1件

## 〔主な報告事項〕

- ◆一般社団法人 中央区観光協会の運営状況について
- ◆特別支援学級の充実について
- ◆月島地域における児童数増加に伴う対応について
- ◆令和6年度から使用する小学校教科書の採択について

ほか8件

## 〔所管事項に関する施設等の視察〕（7月25日）

- ◆プレディ明石／観光情報センター

## 〔行政視察〕（10月18日～20日）

- ◆福井県福井市（「英語教育のさらなる充実」について）
- ◆兵庫県姫路市（姫路市観光戦略プランについて）

## 福祉保健

## 〔議案の審査〕

- ◆中央区学童クラブ条例
- ◆中央区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例

ほか4件

## 〔主な報告事項〕

- ◆産後ケア事業の充実について

ほか12件

## 〔所管事項に関する施設等の視察〕（7月24日）

- ◆いきいき桜川／地域密着型特別養護老人ホーム わとなーる桜川／昭和こども園

## 〔行政視察〕（10月25日～27日）

- ◆長崎県大村市（子どもを事故から守るプロジェクトについて）
- ◆長崎県佐世保市（「知ってってノート」(介護予防手帳・エンディングノート) について）
- ◆長崎県長崎市（ココロねっこ運動について）

## 環境建設

## 〔議案の審査〕

- ◆中央区事務手数料条例の一部を改正する条例

## 〔主な報告事項〕

- ◆「中央区水辺環境の活用構想」の策定について
- ◆中央区立環境情報センターの愛称について
- ◆令和4年度中央区役所温室効果ガス排出量等について
- ◆一般財団法人中央区都市整備公社の運営状況について

ほか6件

## 〔所管事項に関する施設等の視察〕（7月27日）

- ◆日本橋区間地下化P R ルーム／勝どき東地区第一種市街地再開発事業

## 〔行政視察〕（10月24日～26日）

- ◆岡山県岡山市（北長瀬未来ふれあい総合公園を活用した賑わい創出の取組について）
- ◆鹿児島県鹿児島市（鹿児島中央駅周辺のまちづくりについて）

## 特別委員会

## まちづくり・都市基盤対策

## 〔主な報告事項〕

- ◆八重洲通りにおける社会実験の実施について

ほか1件

## 〔行政視察〕（7月18日～19日）

- ◆富山県富山市（公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりについて／水上交通及びL R T交通網と水辺空間の景観について）

## 地域活性化対策

## 〔主な報告事項〕

- ◆区民施設の指定管理者の評価結果について
- ◆区立図書館の指定管理者の評価結果について

## 〔行政視察〕（7月13日～14日）

- ◆愛知県名古屋市（堀川納屋橋地区水辺活用推進事業について／名古屋駅周辺まちづくり構想について）

## 子ども子育て・高齢者対策

## 〔主な報告事項〕

- ◆プレディプラスの実施について
- ◆「相生の里」の次期事業における運営事業者の公募について

ほか6件

## 〔行政視察〕（7月18日）

- ◆東京都練馬区（高齢者みんな健康プロジェクトについて）
- ◆東京都渋谷区（渋谷区子育てネウボラについて）

## 防災等安全対策

## 〔主な報告事項〕

- ◆勝どき地区における新たな副拠点について
- ◆令和5年度中央区総合防災訓練の実施結果について

## 〔行政視察〕（7月11日～12日）

- ◆兵庫県神戸市（阪神・淡路大震災からの復興事業について）
- ◆大阪府茨木市（大阪府北部地震の対応について）

# 決算特別委員会のあらまし

## 決算特別委員会の設置

決算特別委員会は、9月25日の本会議において委員14名をもって設置され、令和4年度中央区各会計歳入歳出決算の認定について、付託を受けました。

本会議散会后、議長招集による初の委員会が開会され、委員長には木村克一委員が、副委員長には田中広一委員が選出され、即日就任し、本委員会の構成が行われました。

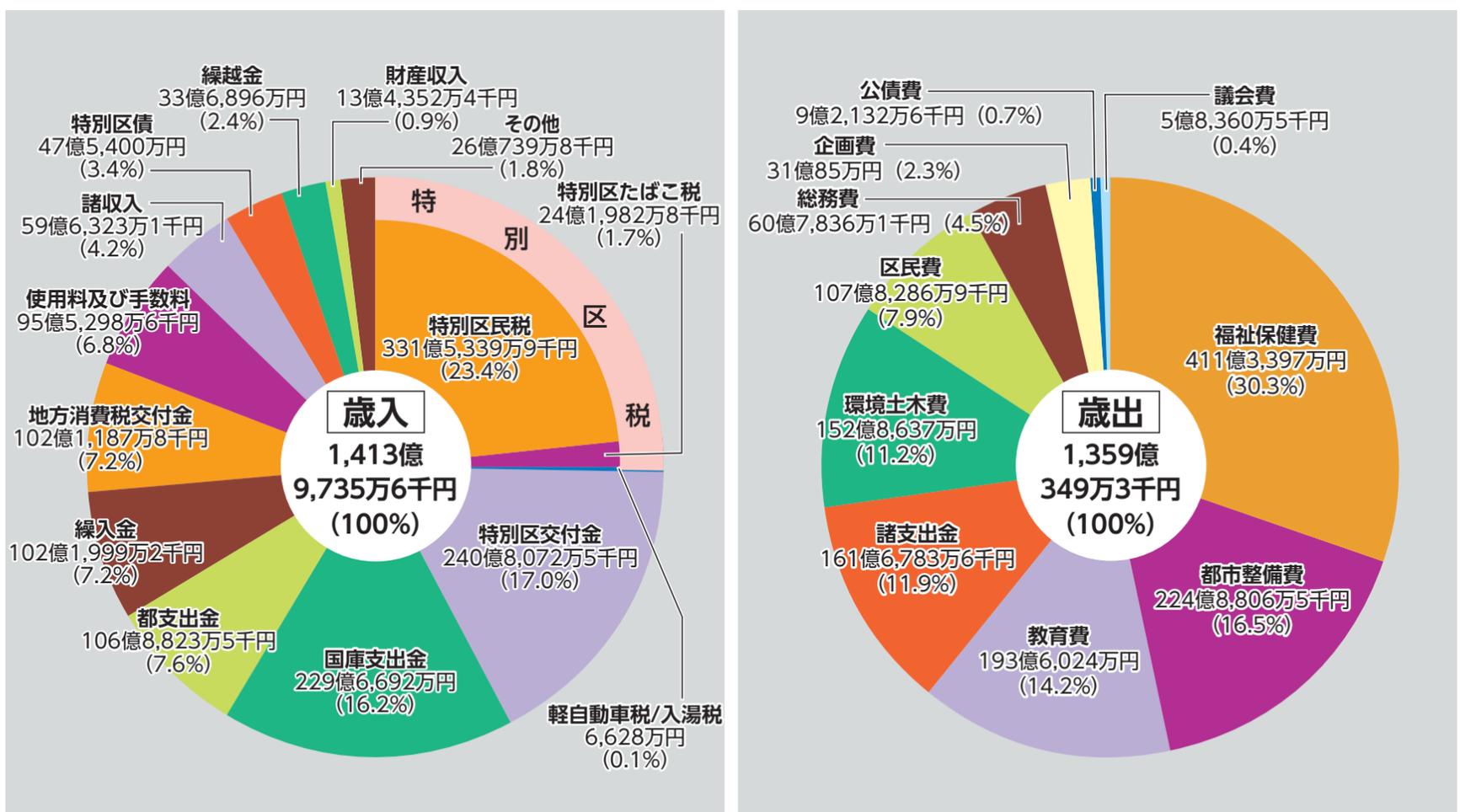
## 決算特別委員会委員

- 【◎委員長 ○副委員長】
- ◎木村 克一 (自由民主党)
  - ◎田中 広一 (公明党)
  - 押田まり子 (自由民主党)
  - 海老原崇智 (自由民主党)
  - 太田 太 (自由民主党)
  - かみや俊宏 (自由民主党)
  - 青木 かの (かがやき中央)
  - 高橋まきこ (かがやき中央)
  - 山本 理恵 (区民クラブ)
  - 小栗智恵子 (日本共産党)
  - 梶谷 優香 (立憲民主党)
  - 白須 夏 (土魂の会)
  - 黒原 裕司 (参政党)
  - 川畑 善智 (れいわ)

## 令和4年度各会計歳入歳出決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	1,413億9,735万5,534円	1,359億349万2,515円	54億9,386万3,019円
国民健康保険事業会計	135億1,181万9,049円	132億9,479万8,372円	2億1,702万677円
介護保険事業会計	92億9,478万1,722円	90億6,034万9,803円	2億3,443万1,919円
後期高齢者医療会計	33億2,199万6,411円	32億8,755万9,979円	3,443万6,432円
合計	1,675億2,595万2,716円	1,615億4,620万669円	59億7,975万2,047円

## 令和4年度一般会計歳入歳出決算の内訳



千円単位の金額は、それぞれの数値を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。また、構成比(%)については、端数調整をしているため、合計とは一致しない場合があります。

## 9月28日 決算特別委員会



## 審査の概要

令和4年度における本区財政は、特別区民税や特別区交付金に一定の伸びが期待できるものの、ふるさと納税による税の流出拡大、景気の下振れリスクなど、依然、予断を許さない状況のもと、拡大かつ多様化する行政需要や区民ニーズに対し、可及的速やかな施策の対応が求められたところです。

本特別委員会は、決算認定の審査に当たり、これらを踏まえ、本区の行政運営が限られた財源と権能の中で、区民の要望と意向を捉えつつ、区民の福祉向上のために、いかに適正かつ効果的に予算執行がなされたか、かかる観点から、9月25日の本会議での付託以来、延べ11日間にわたり慎重に審査を行いました。

9月28日には、まず一般会計歳入より質疑を開始し、次に一般会計歳出、続いて国民健康保険事業会計、介護保険事業会計及び後期高齢者医療会計の各歳入歳出を一括して質疑し、最後に総括質疑を行い、10月11日には全ての審査を終了しました。

さらに、同日に各会派の態度表明が行われ、最後に各会計歳入歳出決算の認定について、起立多数で認定すべきものと決めました。

## 各会計決算に対する各会派の態度表明

## 中央区議会自由民主党議員団 賛成

- ◆納税義務者数増、年間約2千人の出生数、高齢化など人口増加に対する需要を的確に把握することが求められている。
- ◆晴海五丁目のまちびらきを控えており、今まで以上に将来を見据えた効率的かつ弾力的な行財政運営が求められる。
- ◆デジタル化など区民のための利便性向上を進めるとともに、人とのふれあいを大切にす心ある区政運営を求める。

## かがやき中央 賛成

- ◆東京湾大華火祭は継続的な開催ができるように積極的な取り組みを。
- ◆デジタルを活用し、広く区民の声や子どもの声を聴くしくみを。
- ◆子育てや相談支援が機能するために、こども家庭センターの設置を。
- ◆再開発は人口推計を捉え、区民が意義を実感できるような推進を。
- ◆交通利便性の向上に取り組み、水辺の交通網整備や環境の利活用を。
- ◆喫煙所の整備と罰則の検討など、受動喫煙対策の強化を求める。

## 中央区議会公明党 賛成

- ◆効率的で持続可能な行財政運営とともに公共施設の有効活用を要望。
- ◆健康で安心して暮らせるまちの推進など各事業の充実や「本の森ちゅうおう」の開設、子ども医療費助成制度の高校生世代までの拡大、小中学校・保育園の給食費無償化の実施を評価。
- ◆物価高騰への対応等の経済対策の実施と基本計画2023の推進、都市基盤整備における関東大震災の教訓を活かした取り組みを要望。

## 中央区民クラブ 賛成

- ◆令和4年度は、感染症への対応や経済対策などの喫緊課題に加え、20万都市を見据えた基盤づくりや行政のデジタル化などの中長期的な課題に取り組む予算編成。決算審査では、予算の見積りに過不足がなかったか、予算の執行結果や事業成果、行政課題などに焦点をあて、現下の課題に的確に対応できる組織づくりと部局間連携により、区民の信頼と期待に応える行政サービスの提供を望む。

## 日本共産党中央区議会議員団 反対

- ◆「サステナブルシティ」を目指すなら、業務部門のCO<sub>2</sub>排出量を抑えるまちづくりへの転換が必要。
- ◆物価高騰対策、保育の量と質の確保、学童クラブの待機児童解消、特養ホームの増設と在宅福祉の充実など、求められる「福祉の増進」策が不十分。
- ◆男女の賃金格差是正などジェンダー平等の取り組みの強化を。

## 中央区議会立憲民主党 賛成

- ◆首都東京の中心都市であると同時に、江戸時代からの歴史と伝統が連綿と続く、本区ならではの特性に資する事業の更なる充実。
- ◆コロナ禍により、人類の行動形態が大きく変化し、DXが目まぐるしく進化する中で常に一步先を見据えた行政運営を求める。
- ◆本委員会で提案した内容や意見を子どもから高齢者まで、全ての区民が笑顔で安心安全に暮らせるよう、少しでも区政に反映を。

## 士魂の会 賛成

- ◆20万都市を見据えた行政需要の拡大と多様化に対応を。物価の高騰による生活不安の払拭、今後起こり得る様々な危機への備えを。
- ◆伝統文化を大切に、社会全体を考えた、子供から高齢者まで安心して生活できるバランスのとれた財政運営の継続を要望。

## 中央区議会参政党 賛成

- ◆本区の過去最大人口を達成、新型コロナ・物価高騰の影響を受けながらも歳入増、経済・福祉の各施策を実行してきたことを評価。
- ◆人手不足・物価高騰の影響は今後も拡大が予想される。今後も区民生活向上・本区の賑わいを生む、十分な歳出による施策を要望。

## 中央区議会れいわ新選組 賛成

- ◆格差拡大など現在の経済情勢に対応した経済対策を確実に行うことが重要。不合理な共通買物券の年齢制限は直ちに撤廃すべき。
- ◆すべての議会や委員会を生中継で配信し、区民と議会の接点を確保すべき。議会の議論を公開して区民参加の区議会改革の実現を。



# 議案の 審議結果



中央区議会自由民主党議員団・自由民主党  
かがやき中央……かがやき中央  
中央区議会公明党……公明党  
中央区民クラブ……区民クラブ  
日本共産党中央区議会議員団・日本共産党  
中央区議会立憲民主党……立憲民主党

日本維新の会……維新  
士魂の会……士魂の会  
中央区議会都民ファーストの会……都民ファースト  
中央区議会参政党……参政党  
中央区議会れいわ新選組……れいわ

(賛成：○ 反対：×)

議案名	説明	自由民主党	かがやき中央	公明党	区民クラブ	日本共産党	立憲民主党	維新の会	士魂の会	都民ファースト	参政党	れいわ	議決結果
○区長提出議案													
令和5年度中央区一般会計補正予算	2億7,614万5千円の追加 総額 1,501億4,113万8千円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和5年度中央区介護保険事業会計補正予算	2億3,394万7千円の追加 総額 94億9,455万4千円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	個人番号を利用することができる事務に子どもの医療費の助成に関する事務等を追加する。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
生活衛生関係営業の事業譲渡に係る手続の整備等に伴う関係条例の整備に関する条例	生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴い、生活衛生関係営業を譲渡する場合の営業者の地位の承継に係る規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区事務手数料条例の一部を改正する条例	脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の施行等に伴い、高効率の給湯設備を設置する場合に機械室等の床面積を容積率に算入しないこととする特例の認定申請等に対する審査に係る事務手数料の額を定めるほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区学童クラブ条例	区立児童館及び区立小学校内で実施する学童クラブ事業に関し、当該事業の名称及び実施場所並びに指導時間、利用手続、利用料等の運営に関する事項を定める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	事業開始資金等の貸付限度額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の施行により改定された介護補償の額に準じ、介護補償の額を改定するとともに、婦人補導院の廃止に伴い、休業補償を行わない場合の要件を変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例	預かり保育の登録利用を廃止する。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和4年度中央区各会計歳入歳出決算の認定について	決算審査の内容は6・7面を参照	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案認定
書架等の買入れについて	購入金額 7,573万5千円 購入先 株式会社アンザイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
閲覧椅子等の買入れについて	購入金額 5,753万円 購入先 城南ファイリング株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
指定管理者の指定について (区立介護老人保健施設)	指定管理者 公益社団法人中央区医師会 指定の期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 不採択となった請願

**浜町公園の樹木の扱いおよび周知に関する請願**  
環境建設委員会に付託、審査されていた上記請願は、令和5年9月19日の本会議にて不採択とすることに決定しました。

## 新たに提出された請願

**議会のインターネット中継に関する請願**  
令和5年10月6日付で提出された上記請願は、10月13日の本会議にて議会運営委員会に付託し、審査することに決まりました。